

第89回花巻北上和賀地区メーデー開催

5月1日北上市文化交流センターさくらホールにて47団体、約550人が参加し花巻北上和賀地区メーデーが開催されました。

冒頭、及川 巧実行委員長（地協議長）がメーデーの起源に触れ「5.1」は特別な日として連合は「メーデーを休日に」する運動を紹介、また「東日本大震災や熊本地震の復興へ継続した取り組みを誓い、底上げ・底支え、格差是正、長時間労働の撲滅により働くことを軸とする安心社会の実現を目指そう」と挨拶。

続いて、ご来賓を代表し高橋 敏彦北上市長と佐々木 忍花巻副市長、県議会議員より高橋 元氏、木村 幸弘氏、佐藤 ケイ子氏よりご祝辞を頂きました。

メーデースローガン及びメーデー宣言について、満場一致で確認された後は、例年行っているプラカードコンテストを行ない、ジャパンセミコンダクター岩手労組のほか、東北電力労組北上支部、北上市職労の3団体より工夫されたプラカードや単組アピールで会場を盛り上げていただきました。

また、プラカードアピール審査集計中には、ワークルールクイズを出題、正解者36名に復興支援品として「ひころいちファーム様の米粉パスタスナック」をプレゼントする企画を実施。

なお、今回出題した内容は連合の月刊誌より抜粋して出題しました。



プラコン最優賞 北上市職労さん

デモ行進については、約400名が北上で行進、花巻地区においても約110名が行進し「パートの均等待遇」「被災地の生活支援強化」等を、国道4号線を通行する方々等に訴えることができました。

